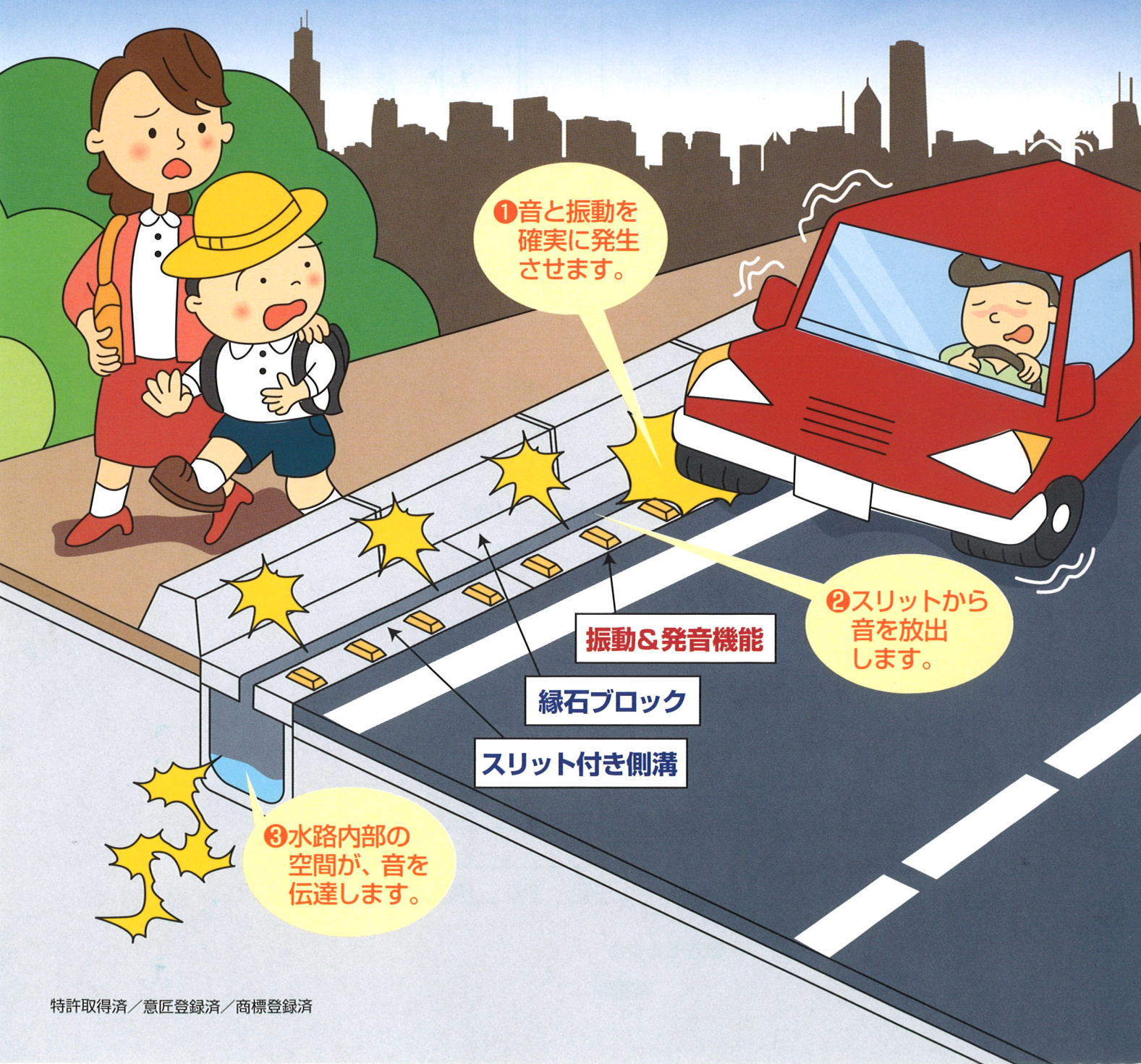


歩行者および脱輪車両に音と振動で危険を知らせる

あんしんバリアー工法[®]

振動(バイブレーション)機能の付いたスリット付き側溝

歩行者の安全を優先する、人に優しい「道路環境」の整備をめざして！
すぐに実施できる「交通事故防止システム」です。



①音と振動を
確実に発生
させます。

②スリットから
音を放出
します。

③水路内部の
空間が、音を
伝達します。

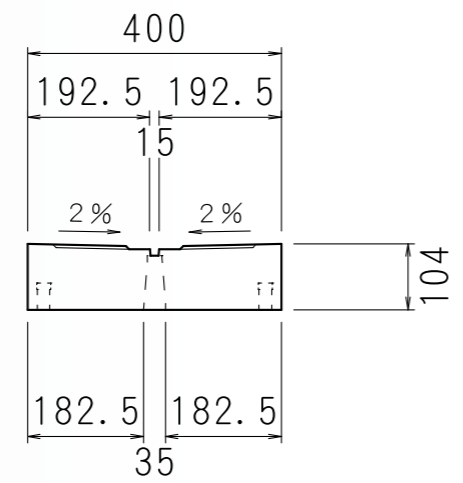
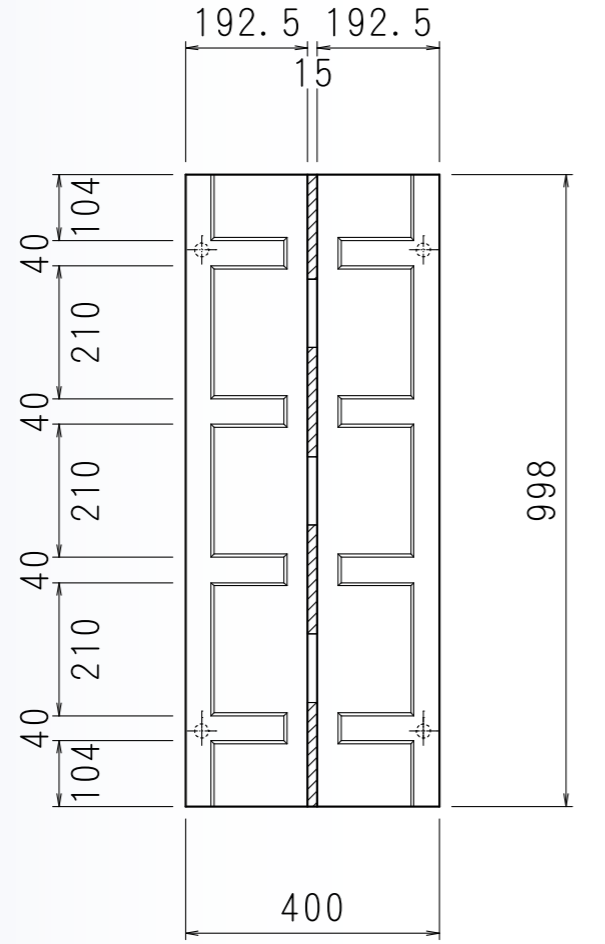
振動&発音機能

縁石ブロック

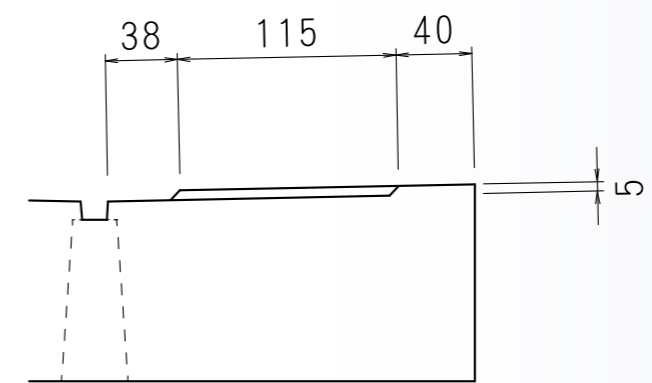
スリット付き側溝

マルチスリット側溝あんしんバリアー工法

N II 型



あんしんバリアー部 断面詳細図

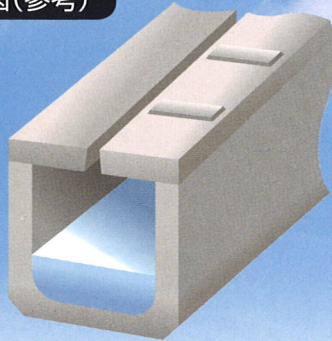


概要

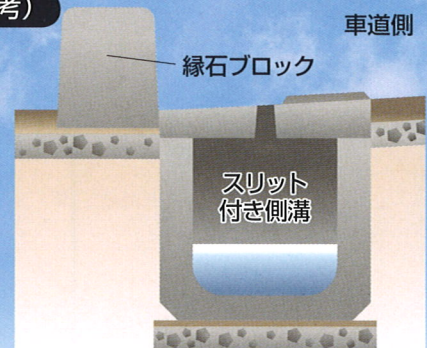


「あんしんバリアー工法」とは、歩行者および逸脱車両のドライバーに危険を知らせる音と振動（バイブレーション）機能付きスリット側溝を用いた、「交通事故防止及び軽減のための技術」です。居眠り運転等で逸脱したトラックが歩道に近づいた時、歩行者に走行音ですばやく危険を知らせると同時に、運転者にも大きな振動で注意を促すため、双方に安全性を提供する優れた工法です。しかもこの機能に要する工事費が全く、またはほとんど発生しないコスト縮減工法です。

製品斜視図(参考)



施工断面図(参考)



安全性について

多すぎる歩行者事故の撲滅をめざして

SAFETY

①双方の安全向上に大きな効果

「あんしんバリアー工法」で、歩行者に音で危険を知らせると同時に運転者にも振動で注意を与えてくれるため、双方の安全向上に大きな効果があります。運転者も加害者であると同時に被害者にもなりうるのが交通事故の悲惨さです。

②うっかり運転による事故を防ぐ

大型トラックや時には普通乗用車でも、車道と歩道の境界に設置されている縁石ブロックを、比較的簡単に乗り越えてしまいます。通学道路等へ設置することにより、集団登校の子供達はもちろんのこと、老人、女性等の悲惨なドライバーのうっかり運転による事項事故を少しでも減らすことができます。

③すばやい逃避行動が可能

逸脱車両の走行音または振動が水路の空洞内部を通じて共鳴し、スリットを介して歩道を歩いている人々に伝達されている機能的なシステムにより、すばやい逃避行動を取ることが可能です。

経済性について

徹底したコスト縮減工法をめざして

COST

①工事費がほとんどかからない

現在使用されているスリット付き側溝の表面に、振動&発音機能を設けた製品を使用することで、工事費はほとんど、または全くかからないコスト縮減工法です。

②塗料式の高価なラインは不要

塗料式の高価なラインを引く必要の無い、スリット付き側溝の据付と同時に完成するコスト縮減工法です。

③維持管理費不要

塗料式のラインと違い、本体一体型で、わずかなコンクリート製突起構造のため摩耗が少なく、設置後も維持管理費のかからないメンテナンスフリー工法です。

④必要な長さだけ設置できる

事故の多い危険な箇所、必要な長さだけ設置できるコスト縮減工法です。

【本社】

〒699-0406 島根県松江市宍道町佐々布1032 TEL 0852-66-0322 FAX 0852-66-1271

【松江中央営業所】

〒690-0001 松江市東朝日町158-8 TEL 0852-60-2771 FAX 0852-60-2772

<http://yatsukakon.co.jp/>